

花ちゃん、オー君、モンタ博士のわくわくドキドキ園立ててく2

国立市立国立第七小学校

平成27年2月18日 NO.87 (187)

この写真のオシドリはオスです。それにくらべ、メスはとても地味な色をしています。

生物の世界ではオスの方が美しいものが多いようです。鳥の世界もオスの方がきれいな種がたくさんいます。

オシドリというと、仲良しの夫婦のたとえに使うようですが、実際にはそうでもないそうです。



オシドリがラブラブカップルで仲良くしているのは、卵が生まれるまでだそうで、毎年、相手を変えてつがいになるようです。

オシドリ

メジロはとても軽く小さな鳥で、体重は10グラムほどしかありません。

目のまわりが白いので、この名前がつけられました。とてもわかりやすい名前です。

メジロに対して、メグロという鳥もいます。目の横に黒いスジがあります。小笠原の母島にしかいません。先生は見たことがあります。



メジロは家の庭先などにもよく来る鳥です。ミカンやリンゴなどを枝先にさしておくと、蜜を吸うためにやってきます。家でバードウォッチングするには、この方法がよいでしょう。

メジロ

セキレイの仲間には、
キセキレイ・ハクセキ
レイにこのセグロセキ
レイがいます。

セキレイはどれもスマート
な姿をしていて、どの種類
も長い尾っぽを上下に振る
特徴があります。

どれも川の近く
に住んでいます
が、街中にもよ
く姿を見せま
す。学校のプー
ルなどでもよく
見かけます。



白・黒・灰色の鳥で
す。ハクセキレイと
のちがいは、顔の
部分です。ハクセキ
レイの方が顔がや
や白い感じ です。

セグロセキレイ

キジバトは、自然の
野山や街の中で見ること
ができるハトです。

キジバトの一番の特徴は、
首のところに数本のス
ジです。また、キジバトの
体の重さは230グラム
ほどです。

デッポー！
デッポー！
という鳴き声
を聞いたこと
がありますか。
その声の主が
このキジバト
です。



人間が飼いならし
たハトをドバトと
呼んでいます。伝書
鳩というのはこの
ドバトの帰巢本能
を利用したもので、
昔からの通信手段
の一つでもありま
した。

キジバト